

学校寄席のご案内



文化放送
FM91.6/AM1134

文化放送が 「学校寄席」をはじめました

ラジオ局が「学校寄席」をお届けします。
学校を舞台に「落語」「講談」「太神楽」など日本の「寄席演芸」を楽しむ
「学校寄席」は十代の若者たちの創造力やコミュニケーションの育成に作用し、
情操を豊かにします。また、生の演芸に触れることはながく記憶に残る貴重な体験とも
なります。ラジオ放送を通じてエンタテインメントの提供を半世紀以上にわたっておこなってきた
文化放送がお届けする「学校寄席」をどうぞご検討ください。



教室や図書館を「寄席」にします



「学校寄席」は、文字通り学校内に、
寄席の伝統様式にある「座布団」
「毛せん」「後ろ幕」などを持ち込み、
短時間で教室や図書館を
「寄席」に早変わりさせます。そして、
本物の寄席と同じく
「三味線」「太鼓」の演奏による
ナマのお囃子をお届けします。



これまでの公演から

ご希望とご予算に応じた プランをご用意いたします

例えば以下のように、ご希望とご予算に応じたプログラムをご用意いたします。

プランA 1時間公演

「お囃子教室」＋「色物芸（紙切り、太神楽など）」＋「落語」
※このプランを生徒さんを入れ替え複数回上演することも可能です。 計50分

プランB 90分公演

「寄席ってどんなところ?（紹介コーナー）」＋「落語（若手）」＋「色物」＋「落語（真打）」
※芸風のちがう落語二席をカップリングし、話芸の奥深さをお届けします。 計90分

プランC 寄席バラエティ

「寄席ってどんなところ?」＋「色物A」＋「色物B」＋「落語」
※紙切り、太神楽、コント、バイオリン漫談、無声映画説明などを交え寄席を再現。計50分～70分

このほか、ご希望のプログラムをご相談ください。事前に打ち合わせをさせていただき、ご希望にそった内容を構成します。また、地域の歴史や人物、あるいは国語、歴史、地理などの授業に関連した特定の演目のリクエストにも可能な限りお応えします。実施費用はお気軽にお問い合わせください。ご希望の内容やご予算を伺い、見積りを提案させていただきます。



さらに、学校寄席開催後、再度聴きたい、あるいはご家族で聴きたい方のためにライブ録音したCDを頒布、もしくは音声の限定配信にも対応させていただきます。（別途費用が発生します）
※インターネットによる動画の限定配信やパッケージ媒体（DVD）で「リモート式の学校寄席を開催する」ことも可能です。

長年の実績に基づき 演芸界の実力者、人気者を学校へ

60年以上、ラジオを通じて落語をはじめとするエンタテインメント番組を提供し続けている文化放送ならではの幅広く質の高いメンバーの出演が可能です。

勢いのある花形落語家からテレビやラジオの人気者、
寄席通に評価される実力派までどうぞご期待ください。



学校寄席 お問い合わせ先

MAIL：yose@joqr.net

TEL：03-6231-0690（ふらすこ）
※お急ぎの方は電話にてご連絡ください

お気軽にお問い合わせください。

制作/文化放送 運営協力/ふらすこ

2022年12月改訂

一生の体験になる

「学校寄席」の開催を

ぜひご検討ください

文化放送
FM91.6 / AM1134